

## 0) 論点整理

いっきに大量にクラスター爆弾関連の情報が出てきたので、編集部として論点を整理しておきたいと思います。

1. 不発弾は次の世代までずっと、ウクライナの市民を殺傷し続ける。世界の穀倉は無人の荒野となる。

2. 戦争の「大義」が失われる。この戦争は、正義対不正義の戦争から不正義対不正義の争いに変えられてしまう。正義の立場から戦いを支持してきた人々は正義を失う。

3. この戦争は、去年の4月に止めることを止めたときから、見通しのない戦争となった。そして今、米国が苦し紛れにクラスター爆弾を使い始めることで、見境のない戦争、不条理な戦争となった。それは欧米が支配する“不条理な世界”を生み出し、世界に押し付けることになるだろう。

4. 「市民の巻き添え」容認論の論理は、積み上げてきた非人道兵器禁止の流れを一気に押し流し、無力感と状況への“慣れ”を生み、最終的には“きれいな核兵器”の容認へと導く

この4つが大きな問題だが、その他にも

5. 非人道兵器は相手にも報復の考えを生み、戦争の拡大再生産につながる

6. 戦闘のエスカレーションは戦争終結に繋がらず、戦争の激化と泥沼化を招くだけ

7. この戦争を政府対政府の戦争からウクライナ人(米国人)対ロシア人の、人間同士の戦いに変えてしまう

以上のことから言える結論は一つだ。今こそ両国人民と世界の人々が戦争終結、和平実現の一点で団結すべきときだ。

## 1) BBC ニュース(7月10日)米国のクラスター供与は極めて危険だ

What are cluster bombs and why is US sending them to Ukraine?

<https://www.bbc.com/news/world-europe-66133527>

### リード

米国は、ウクライナの要請に応じ、クラスター弾を供与すると発表し物議をかもしている。この武器は100カ国以上で非人道兵器として禁止されており、この動きは人権団体から批判されている。

### クラスター爆弾とは?

クラスター弾は、砲弾から大量の小さな弾丸を飛散させ、飛行中に広範囲にばらまく。

軍事的な観点からは、塹壕などに潜伏する部隊に対して使用された場合、恐ろしく効果的である。

小弾丸は着弾時に爆発するように設計されているが、かなりの割合で不発に終わる。後日、拾われたり踏まれたりして爆発し、被害者を殺傷する可能性がある。

## なぜ禁止されたか？

イギリス、フランス、ドイツを含む 100 カ国以上が、クラスター爆弾禁止条約という国際条約に署名している。

爆弾の破片は住宅地や農地に残された小さなおもちゃのようなもので、興味本位で拾われることが多いため、子どもたちは特に怪我をしやすい。

人権団体はクラスター弾を「憎むべきもの」であり、戦争犯罪であると評している。

## 誰がまだ使用しているのか？

ロシアとウクライナはともに、2022 年 2 月にロシアが全面侵攻を開始して以来、クラスター弾を使用している。どちらも禁止条約には署名していない。アメリカも署名していないが、以前はロシアがこの兵器を広範囲に使用していることを批判していた。

## なぜウクライナは砲弾を要求するのか？

ウクライナ軍は砲弾が絶望的に不足しており、西側同盟国が必要な速度で砲弾を補充できない。

ウクライナ戦線は 1000 キロに達する。そこでは防御陣地から侵攻してくるロシア軍に直面している。

十分な砲弾がないため、ウクライナは米国にクラスター爆弾の供給を要請した。

この決断はワシントンにとって容易なものではなく、多くの民主党議員や人権擁護派からは不評を買っている。この議論は少なくとも半年は続いている。

## このアメリカの決断はどのような影響を及ぼすのだろうか？

最大かつ直接的な影響は、この戦争においてワシントンが依拠する道徳的な基盤の多くを取り払うことだろう。

ロシアの戦争犯罪疑惑はすでに十分文書化されているが、今回の動きはアメリカの偽善に対する非難を呼びそうだ。

クラスター弾は醜悪な無差別兵器であり、正当な理由があって世界の多くの国で禁止されている。

このアメリカの動きは、西側の同盟国との対立を避けられないだろうし、同盟の分裂はロシアのプーチン大統領が望んでいることである。

## 2) CNN ニュース (7 月 16 日) より ウクライナがクラスターを使えば、応酬合戦に

プーチン大統領「ロシアは十分なクラスター弾を保有しており、ウクライナが使用すれば報復する可能性がある」

プーチン大統領の発言は、ウクライナがアメリカ製のクラスター弾を受領した数日後のことである。プーチンは親クレムリン派のジャーナリストとのインタビューで語った。

「ロシアは様々な種類のクラスター弾を十分に供給している。もしクラスター爆弾が我々に対して使用された場合、我々は報復措置をとる権利を有する」

プーチンはインタビューの中で、バイデン政権がクラスター弾の使用を戦争犯罪と呼んだことを想起し、その評価に同意すると述べた。

プーチンがどの発言に言及したのかは定かではないが、ホワイトハウスのジェン・プサキ前報道官は昨年紛争当初、ロシアによるクラスター爆弾の使用が確認されれば、戦争犯罪に当たると述べていた。